

令和6年度

第2学年 年間評価計画

世田谷杜の学び舎
世田谷区立世田谷中学校

134 世田谷区立世田谷中学校
令和6年度 指導計画・評価計画

〔 2 〕 学年 教科〔 国語 〕

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	アイスプラネット 漢字1	6 3	<ul style="list-style-type: none"> 漢字や語句の語源や機能、用例、変遷などについて理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒に対して、自分の考えを順序立てて論理的に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 語句の意味や、漢字を用いた熟語などを調べてノートやワークシートに記入しようとしている。
5	枕草子	6			
6	クマゼミ増加の原因を探る	5	<ul style="list-style-type: none"> 授業やワークシートで学習した漢字を正確に読み書きでき、また関連した熟語などを同様に読み書きすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒の発表を、内容についての自分の感想をまとめながら聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表の計画を立て、発表に積極的に取り組もうとしている。
	プレゼンテーションをする	6			
	短歌に親しむ 短歌を味わう	4			
7	情報社会を生きる 言葉の力 言葉1・2	4 4	<ul style="list-style-type: none"> 品詞の役割とその機能を正確に理解することができる。また、文の成分、文の構成のしくみを正確に理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒に対し、求められた内容をきちんと伝えられるような文章を構成し記述することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習内容を進んで復習しようとしている。
	読書生活を豊かに 書写	2 4			
9	盆土産 漢字2 扇の的「平家物語」から	4 2 6		<ul style="list-style-type: none"> 題材を決め、材料を集め、構想を練って記述することができる。 	
主たる評価材料			定期考査 作品 小テストなど	定期考査 作文 発表 など	小テスト 提出物 など
年間指導計画			観点別評価の評価規準		

月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10	字のない葉書 モアイは語る	6 4	・漢字や語句の語源や機能、用例、変遷などについて理解することができる。	・他の生徒に対して、自分の考えを順序立てて論理的に伝えることができる。	・語句の意味や、漢字を用いた熟語などを調べてノートやワークシートに記入しようとしている。
11	仁和寺にある法師 (徒然草) 漢詩の風景 書き初め	6 5 4	・授業やワークシートで学習した漢字を正確に読み書きでき、また関連した熟語などを同様に読み書きすることができる。	・他の生徒の発表を、内容についての自分の感想をまとめながら聞き取ることができる。	・発表の計画を立て、発表に積極的に取り組もうとしている。
12	君は「最後の晩餐」を知っているか 書写	4 6	・品詞の役割とその機能を正確に理解することができる。また、文の成分、文の構成のしくみを正確に理解することができる。	・設問の内容や指導者の問いかけ、他の生徒の意見などを正しく理解した上で、それに対する自分の考えを根拠を示しつつ論理的に記述することができる。	・ノートやワーク、プリントなどの提出物を期限を守って提出しようとしている。
1	鑑賞文を書く	2		・他の生徒に対し、求められた内容をきちんと伝えられるような文章を構成し記述することができる。	・これまでの学習内容を進んで復習しようとしている。
2	走れメロス	8		・題材を決め、材料を集め、構想を練って記述することができる。	
3	小倉百人一首 言葉3 漢字3	6 4			
	年間を通して漢字・文法の学習				
主たる評価材料			定期考査 作品 小テストなど	定期考査 作文 発表 など	小テスト 提出物 など

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	1章 文字式を使って説明しよう〔式の計算〕 1節 式の計算 2節 文字式の利用	15	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な整式の加法と減法及び単項式の除法と除法の計算をすることができる。 具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 目的に応じて、簡単な式を変形することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な数の計算やすでに学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し、表現することができる。 文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を使った式の必要性和意味を考えようとしている。 文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
6	2章 方程式を利用して問題を解決しよう〔連立方程式〕 1節 連立方程式とその解き方 2節 連立方程式の利用	13	<ul style="list-style-type: none"> 2元1次方程式とその解の意味を理解している。 連立2元1次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 連立2元1次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
7 9 10	3章 関数を利用して問題を解決しよう〔1次関数〕 1節 1次関数 2節 1次関数の性質と調べ方 3節 2元1次方程式と1次関数 4節 1次関数の利用	21	<ul style="list-style-type: none"> 1次関数について理解している。 事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。 2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。 1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 1次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1次関数の必要性和意味を考えようとしている。 1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
主たる評価材料			授業観察, 提出物 小テスト, 定期考査	授業観察, 提出物 小テスト, 定期考査	授業観察, 提出物

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 1	4章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同] 1節 説明のしくみ 2節 平行線と角 3節 合同な図形	13	<ul style="list-style-type: none"> ・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平行線や角の性質を理解している。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれらを確認、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・証明の必要性と意味及び証明の方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
1 2 1	5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形] 1節 三角形 2節 平行四辺形	20	<ul style="list-style-type: none"> ・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。 ・定義やことがらの仮定と結論、逆の意味を理解している。 ・反例の意味を理解している。 ・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見だし、表現することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し、表現することができる。 ・ことがらが正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
2	6章 起こりやすさをとらえて説明しよう [確率] 1節 確率 2節 確率による説明	9	<ul style="list-style-type: none"> ・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を考えようとしている。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
3	7章 データを比較して判断しよう [データの比較] 1節 四分位範囲と箱ひげ図	5	<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を考えようとしている。 ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
主たる評価材料			授業観察, 提出物 小テスト, 定期考査	授業観察, 提出物 小テスト, 定期考査	授業観察, 提出物

134 世田谷区立世田谷中学校
 令和6年度 指導計画・評価計画
 [2] 学年 教科 [英語]

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 0	4	[知識]過去進行形、There is/are の用法を理解している。 [技能]ある時に「何をしていたか」を伝え合うことができる。ある場所に何があるか、もしくはあったかを伝えることができる。	登場人物が春休みの思い出に関してスピーチしている内容を捉えるとともに、自分自身の思い出や経験を伝え合うことができる。	登場人物の春休みの思い出に関するスピーチの内容を理解しようとしている。自分自身の思い出や経験を伝えようとしている。
	Unit 1 A Trip to Singapore	13	[知識]未来形、SVOO/SVOC の用法を理解している。 [技能] 未来形、SVOO/SVOC を用いて、確定・未確定の予定を伝えることができる。主語が動詞の目的語に対して何をするか伝えることができる。	登場人物のシンガポール滞在前の話や、現地での話の内容を捉えるとともに、自分自身の確定した予定、未確定の予定を伝えることができる。また「誰が誰に何をしたか・誰をどうするか」伝えることができる。	登場人物の、シンガポール滞在中に関する話の内容を理解しようとしている。未来表現を用いて自分自身の予定を伝えようとしている。SVOO/SVOC の文構造を理解し、主語と目的語の関係を表現しようとしている。
5	Unit 2 Food Travels around the World	13	[知識]接続詞の用法を理解している。 [技能]接続詞 when、if、that、because を用いた重文を用いて、行動の目的や条件を伝えることができる。	海外の料理に関して書かれた文や発表内容を捉え、文化を理解するとともに、自分自身で調べた海外の料理、文化の情報、日本との違いを整理し、伝えることができる。	海外の料理に関して書かれた文や発表内容を理解しようとしている。接続詞を用いた重文を理解し、表現に取り入れようとしている。

6	Unit 3 My Future Job	13	<p>[知識]不定詞の副詞的用法、形容詞的用法、慣用表現を理解している。</p> <p>[技能]不定詞の副詞的用法、形容詞的用法、慣用表現を用いて自分自身の将来の夢に向けて行うこと、必要なことを伝えることができる。</p>	<p>登場人物の将来の話や職業体験のレポートの内容を捉えるとともに、自分自身の将来の夢に向けて何を行うか、何が必要なのか伝えることができる。</p>	<p>登場人物の将来の話や職業体験のレポートの内容を理解しようとしている。不定詞を使い分け、自分の将来の夢及び、実現に向け何を行うか、何が必要なのか伝えようとしている。</p>
7	Let' s Read 1 History of Clocks	4	<p>[知識]時間の経過を表す語句の意味や働きを理解している。</p> <p>[技能]時計がどのような歴史をたどって発展してきたか捉えることができる。</p>	<p>文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。</p>	<p>文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。</p>
9	Unit 4 Homestay in the United States	15	<p>[知識] 助動詞 have to、must、及び動名詞の用法を理解している。[技能] 助動詞 have to、must、及び動名詞を用いて日本と海外の文化の違いや、家庭など、自分自身が身を置く環境での習慣やルールを伝えることができる。</p>	<p>登場人物のホームステイ中の話や、感想、体験談の内容を捉え、習慣やマナーの違いを理解することができる。助動詞 have to、must、及び動名詞を用いて、自分自身が身を置く環境での習慣やマナーを伝えること、また、他者へアドバイスすることができる。</p>	<p>登場人物のホームステイ中の話や、感想、体験談の内容を捉え、習慣やマナーの違いを理解しようとしている。助動詞 have to、must、及び動名詞を用いて、自分自身が身を置く環境での習慣やマナーを伝えようとしている。また、他者の相談に対してアドバイスしようとしている。</p>

10	Unit 5 Universal Design	15	<p>[知識] 疑問詞を含む文、 ①(疑問詞)+to V、 ②S+V+ (人)+(疑問詞)+to V、 ③S+be+adj+that、の用法を理解している。 [技能] 疑問詞を含む文、 ①(疑問詞)+to V、 ②S+V+ (人)+(疑問詞)+to V、 ③S+be+adj+that、を用いて「何をすべきか」、「どのようにすべきか」「きっと～だ」などの表現ができる。</p>	<p>イベントの広告文や、イベント会場での会話、ユニバーサルデザインに関する話の内容を捉えらるとともに、物事を行う理由や、その方法を伝えることができる。</p>	<p>イベントの広告文や、イベント会場での会話、ユニバーサルデザインに関する話の内容を理解しようとしている。物事を行う理由や、その方法を伝えようとしている。</p>
11	Unit 6 Research Your Topic	15	<p>[知識] 比較表現（比較級、最上級、better/best、as...as）の表現を理解している。 [技能] 比較表現（比較級、最上級、better/best、as...as）を用いて複数のものを比較し、それを伝えることができる。</p>	<p>映画のヒットランキングや、映画に関する意識調査の結果発表、及びその発表へのフィードバックの文章の内容を捉えらるとともに、比較表現を用いて複数のものを比較し、それを伝えることができる。</p>	<p>映画のヒットランキングや、映画に関する意識調査の結果発表、及びその発表へのフィードバックの文章の内容を捉えようとしている。複数のものを比較した結果や、それに対する感想を伝えようとしている。</p>
12	Let' s Read 2 A Glass of Milk	5	<p>[知識] 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 [技能] 物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取ることができる。</p>	<p>気持ちを込めて音読することができるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ることができる。</p>	<p>気持ちを込めて音読しようとしている。また、そのために物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ろうとしている。</p>

1	Unit 7 World Heritage Sites	18	[知識] (be 動詞/助動詞付きの) 受動態の用法を理解している。 [技能] (be 動詞/助動詞付きの) 受動態を用いて、事実や行為者を 整理し、世界遺産などについて伝 えることができる。	英語で書かれた本や、世界遺産 に関する会話、発表文の内容を 捉えるとともに、ある場所など に関する情報を整理し、受動態 を用いて伝えることができる。	英語で書かれた本や、世界遺産 に関する会話、発表文の内容を 理解しようとしている。ある場 所などに関する情報を整理し、 受動態を用いて伝えようとして いる。
2	Let' s Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet	8	[知識]時系列を表す文章構成や 語句を理解している。 [技能]ある人物の生涯について 書かれた文章の内容を読み取る ことができる。	文章の大きな流れを時系列に 沿ってまとめたり、そこからわか る環境問題について考えを 伝え合ったりするために、ある 人物の生涯について書かれた 文章の概要を捉えることがで きる。	文章の大きな流れを時系列に沿 ってまとめたり、そこからわか る環境問題について考えを伝え 合ったりするために、ある人物 の生涯について書かれた文章の 概要を捉えようとしている。
3	Optional reading2	8			
主たる評価材料			定期考査、単元テスト 提出物、パフォーマンステスト	定期考査、単元テスト、 提出物、パフォーマンステスト	振り返りシート、パフォーマン テスト

134 世田谷区立世田谷中学校
 令和6年度 指導計画・評価計画
 [2] 学年 教科 [社会科]

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6 7	【地理的分野】 1章 地域調査の手法 2章 日本の地域的特色と地域区分 3章 日本の諸地域	53	<ul style="list-style-type: none"> 世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色、地域の課題などを理解し、その知識を身に付けたり図表にまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地理的事象から課題を見いだし、世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地理的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域的特色について主体的に認識を養おうとしている。
主たる評価材料			<ul style="list-style-type: none"> テスト (単元、定期テスト等) など 	<ul style="list-style-type: none"> テストの記述 (単元、定期テスト等) 単元で出題する課題 (提出物) など 	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み 振り返りシート 課題の取り組み状況 (提出物) など

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 10 11 12 1 2 3	【歴史的分野】 4章 近世の日本 5章 開国と近代日本の歩み	52	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解し、その知識を身に付け、図表などにまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的事象から課題を見だし、我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的事象に対する関心を主体的に高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の伝統と文化について考え国民としての自覚をもとうとしている。
主たる評価材料			<ul style="list-style-type: none"> テスト (単元、定期テスト等) など 	<ul style="list-style-type: none"> テストの記述 (単元、定期テスト等) 単元で出題する課題 (提出物) など 	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み 振り返りシート 課題の取り組み状況 (提出物) など

134 世田谷区立世田谷中学校
 令和6年度 指導計画・評価計画
 [2] 学年 教科 [理科]

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	単元1 化学変化と原子・分子 1章 物質の成り立ち	13	<ul style="list-style-type: none"> 物質が熱分解して生成した物質が元の物質とは異なることを理解し、知識を身に付けている。 物質を熱分解し、化学変化の前後の物質の性質を比べる実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身に付けている。 実験装置を安全に配慮して組み立てることができている。 電気によって水を分解して生成した物質が元の物質とは異なることを理解し、知識を身に付けている。 電気によって水を分解する装置を組み立て、化学変化の前後の物質の性質を調べる実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身に付けている。 物質は原子や分子が構成要素であること、原子は記号で表されることなどについて基本的な概念を理解し、知識を身に付けている。 化学式は化合物の組成を表していることを理解するとともに、元素記号や化学式を正しく書くことなどについて基本的な概念を理解し、知識を身に付けている。 化学変化は化学反応式で表せることを理解し、知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 物質が熱分解して生成した物質が元の物質とは異なることについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 電気によって水を分解することにより集めた気体の性質を比べる実験結果から、生成した物質が元の物質とは異なることについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 物質は原子や分子からできていることについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 化学式から、物質を構成する原子の種類と数を考察することについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 化学反応式から、化学変化に関係のある原子や分子の種類と数を考察し、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 物質が熱分解してできる物質について問題を見だし、加熱前後の物質の性質を探究しようとするとともに、日常生活と関連付けて考えようとしている。 電気による水の分解の学習に進んで関わり、分解すると何ができるか調べようとしている。 物質のつくりに関心を持ち、物質を微視的に見ようとしている。 物質を書き表す便利な方法に関心を持ち、いろいろな物質を元素記号や化学式で表そうとしている。 化学変化を化学反応式で表すことについて関心を持ち、いろいろな化学変化を化学反応式で表そうとしている。
	2章 いろいろな化学変化	9	<ul style="list-style-type: none"> 酸化について基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 金属を酸化させる実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理の仕方を身に付けている。 還元について基本的な概念や原理、法則を理解するとともに、酸化と還元が酸素をやりとりする反対の化学変化であることを理解し、知識を身に付けている。 金属の酸化物を還元して生成する物質を調べる実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身に付けている。 2種類の物質同士が結びつく化学変化によって、化学変化の前とは異なる物質が生成することについて、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 2種類の物質同士が結びつく化学変化を起こし、化学変化の前後の物質の性質の違いを比較する実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 金属が燃えるかどうかについて、問題を見だししている。 酸化が酸素の関係する化学変化であることについて、原子・分子のモデルと関連付け、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 酸化には、激しい酸化と穏やかな酸化があることについて自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 還元が酸素の関係する化学変化であることについて原子や分子のモデルと関連付け、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 加熱したときの様子や、加熱前後の物質の性質の変化から、元の物質とは異なる物質が生成していることについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 物質が燃えるときの物質の変化について問題を見だし、酸化に関するいろいろな事象を探究しようとするとともに、日常生活と関連付けて考えようとしている。 酸化物から金属を取り出すことに関心を持ち、金属を取り出す方法について探究しようとするとともに、日常生活と関連付けて考えようとしている。 物質を加熱したとき、2種類の物質から1種類の物質ができることに関心を持ち、加熱前後の物質の性質を探究しようとしている。
7	3章 化学変化と熱の出入り	3	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化には熱の出入りが伴うことを理解し、知識を身に付けている。 化学変化によって熱を取り出す実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験の結果から、化学変化に伴う熱の出入りなどについて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と熱の学習に進んで関わり、それらを科学的に探究しようとするとともに、事象と日常生活と関連付けて考えようとしている。

	4章 化学変化と物質の質量	6	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化の前で物質の質量の総和が等しいことについて基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 化学変化の前後の質量を測定する実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身に付けている。 <ul style="list-style-type: none"> 反応する物質の質量の間には一定の関係があることについて基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 金属を酸化させたときの質量の変化を測定する実験の技能を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化の前で質量が増えたり減ったりする例から、原子や分子のモデルと関連付けて、化学変化の前後の物質の質量について問題を見いだして、課題を設定している。 化学変化の前で物質の質量がどのようになるかを測定する実験の方法について、自らの考えを導いたりまとめたりして、見通しをもって計画している。 化学変化に関する物質の質量を測定する実験の結果から、反応物の質量の総和と生成物の質量の総和が等しいことについて、原子や分子のモデルと関連付けて、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 反応に関係する物質の質量の間にはどのような関係があるかを調べる実験について、原子や分子のモデルと関連付けて、見通しをもって計画している。 化学変化に伴う質量の変化の結果から、反応する物質の質量の間には一定の関係があることについて原子や分子のモデルと関連付けて分析して解釈し、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化が起こるときの物質の質量が保存される現象についての学習に進んで取り組み、それらを科学的に探究しようとするとともに、事象と日常生活を関連付けて考えようとしている。 <ul style="list-style-type: none"> 反応に関係する物質の質量の間にはどのような関係があるかを調べる学習に進んで取り組み、それらを科学的に探究しようとするとともに、事象と日常生活を関連付けて考えようとしている。 一定の質量の物質に反応する他方の物質の質量には限度があるかどうかについて、習得した知識や技能を活用して説明しようとしている。
9	単元2 生物の体のつくりとはたらき 1章 生物をつくる細胞	5	<ul style="list-style-type: none"> オオカナダモの葉、タマネギの表皮、ヒトの頬の内側の粘膜の細胞を染色してプレパラートをつくり、顕微鏡を操作して細胞の特徴を観察している。 生物の体は細胞からできていたり、植物細胞と動物細胞とで共通点や相違点があることを理解し、知識を身に付けている。 細胞が集まって組織、組織が集まって器官、器官が集まって個体ができるとい生物の体の成り立ちを理解し、知識を身に付けている。 単細胞生物と多細胞生物の特徴を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 植物や動物の細胞の観察結果から、植物細胞と動物細胞の相違点を見だし、観察結果をまとめ、表現している。 様々な細胞の観察を通して、1つの組織では同じ形の細胞が集まっていることや、異なる組織には異なる形の細胞が見られることを見だし、観察結果をまとめ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 植物や動物の細胞のつくりに進んで関わり、細胞の様子を科学的に探究しようとしている。 生物の体を構成する様々な細胞に進んで関わり、細胞の様子を科学的に探究しようとしている。
10	2章 植物の体のつくりとはたらき	12	<ul style="list-style-type: none"> 光合成が行われている場所、光合成に必要なもの、光合成によってつくられるものなどや蒸散について理解し、その知識を身に付けている。 葉のヨウ素デンプン反応を検証してデンプンの存在を調べたり、BTB液などを使って二酸化炭素の増減についての対照実験を行ったりする技能を身に付けている。 葉の基本的なつくりについて理解し、知識を身に付けている。 葉の表面と断面をうすい切片にして顕微鏡観察試料をつくり、観察して記録している。 茎や根のつくりと働きについて理解し、その知識を身に付けている。 植物体と外界との物質の出入り、植物体内の物質の移動について、つくりと働きを関連付けて理解し、知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 光合成、呼吸、蒸散の関係について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、植物の葉のつくりと働きについての関係性を見いだして表現している。 観察した葉の断面などのつくりと、葉の働きとの関係を見いだして、表現している。 茎や根の横断面と縦断面に見られるつくりを、葉のつくりと関連付けてまとめ、表現している。 根から茎や葉へとつながる水の通路があることなどを、葉・茎・根のつくりに関連付けてまとめ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 葉の働きに関して進んでかかわり、見通しをもって実験を行い、科学的に探究しようとしている。 葉のつくりの観察に進んで関わり、見通しをもって観察を行い、科学的に探究しようとしている。 茎や根のつくりの観察に進んで関わり、見通しをもって科学的に探究しようとしている。 これまでの学習を振り返りながら、葉・茎・根のつくりについて、働きと関連付けてまとめようとしている。
11	3章 動物の体のつくりとはたらき	16	<ul style="list-style-type: none"> 消化器官のつくりと働きについて理解し、知識を身に付けている。 対照実験を行う方法を身に付けている。 肺のつくりや働き、呼吸運動の仕組みを理解し、知識を身に付けている。 血液の成分、循環経路や心臓、腎臓のつくりと働きについて理解し、知識を身に付けている。 メダカを傷つけないように扱い、顕微鏡の操作をすばやく行い、毛細血管や血液の様子を観察している。 	<ul style="list-style-type: none"> だ液の働きについて見通しをもって解決する方法を立案して実験を行い、対照実験の結果を分析して解釈し、だ液の働きを見だし表現している。 肺のモデル装置の動きと空気の出入りを関連付けてとらえ、表現している。 毛細血管を流れる血液の様子を観察して、毛細血管の太さや赤血球の大きさなどに気付き、心臓や血液の循環などと関連付けて考え、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 動物はどのように養分を吸収しているかについて進んで関わり、科学的に探究しようとしている。 呼吸運動の仕組みに進んで関わり、酸素と二酸化炭素を交換する仕組みを科学的に探究しようとしている。 体を巡る血液の循環について進んで関わり、科学的に探究しようとするとともに、生命を大切に扱おうとしている。

12			<ul style="list-style-type: none"> 骨格や筋肉、目や耳などの感覚器官、神経系の働きや仕組みについての知識を身に付けている。 刺激に対する反応時間の実験を行い、繰り返しデータをとり、結果を適切に記録している。 	<ul style="list-style-type: none"> 体の曲げのばし、骨格と筋肉の組み合わせによって行われていることを見だし表現している。 刺激に対するヒトの反応時間を調べる実験を通して、感覚器官、運動器官、中枢神経、感覚神経、運動神経などの仕組みや働きと関連付けて考え、表現している。 動物と植物の体のつくりと働きについてこれまでの学習を振り返り、体内の物質の移動などについて、つくりと働きを関連付けて理解し、知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 運動のための体のつくりや、刺激と反応に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。 魚の体のつくりとヒトの体のつくりの共通点と相違点について調べようとしている。
	単元3 電流とその利用 1章 電流と回路	14	<ul style="list-style-type: none"> 回路の各点を流れる電流の規則性について理解している。 直列回路と並列回路をつくり、電流計を用いて各点に流れる電流を測定する技能や、回路図をかく技能を身に付けている。 回路の各部に加わる電圧の規則性について理解している。 直列回路と並列回路をつくり、電圧計を用いて各部の電圧を測定する技能を身に付けている。 回路の電流と電圧の関係、回路の抵抗について理解している。 電源装置を操作して回路の電圧を変化させて電流と電圧を測定する技能や、電流と電圧の関係をグラフで表す技能を身に付けている。 電流から熱や光などを取り出せること、電力と熱量、電力量について理解している。 電力と水の上昇温度を測定する技能や、上昇温度と時間や電力の関係をグラフで表す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 回路の各点を流れる電流を調べる実験を見通しをもって立案して行い、その結果を分析して解釈し、回路の各点を流れる電流の規則性を見だして表現している。 回路の各部に加わる電圧を調べる実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、回路の各部に加わる電圧の規則性を見だして表現している。 回路の電流と電圧の関係を調べる実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、電圧と電流の規則性を見だして表現している。 電力と熱量の関係を調べる実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、電力と熱量の規則性を見だして表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 回路の各点を流れる電流に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 回路の各部に加わる電圧に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 回路の電流と電圧の関係についての事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 電流とそのエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
1			<ul style="list-style-type: none"> 磁石や電流がつくる磁界について理解している。 磁界の様子を鉄粉や方位磁針で調べる技能や、磁界を磁力線で表す技能を身に付けている。 電流が磁界から受ける力について理解している。 電流が磁界から受ける力を調べる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁界を調べる実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、電流による磁界の規則性を見だして表現している。 電流が磁界から受ける力を調べる実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、電流が磁界から受ける力と電流や磁界の関係性を見だして表現している。 磁石とコイルで電流が発生することについて問題を見だして課題を設定し、誘導電流の大きさや向きについて調べる実験を見通しをもって立案して行い、その結果を分析して解釈し、電磁誘導の規則性を見だして表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁界に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 電流が磁界から受ける力に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 電磁誘導と発電に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	2章 電流と磁界	9	<ul style="list-style-type: none"> 磁石とコイルで電流が得られることを理解している。 直流と交流の違いについて理解している。 磁石とコイルを使って得られた誘導電流の大きさや向きを、検流計を用いて調べる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流と電圧の関係を調べる実験を見通しをもって行い、その結果を分析して解釈し、電圧と電流の規則性を見だして表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 電流と電圧の関係についての事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3			<ul style="list-style-type: none"> 電気の力の性質や、静電気が起こる仕組みについて理解している。 静電気がたまった物体間で働く力の性質について調べる技能を身に付けている。 静電気と電流の関係や放電について理解している。 静電気を放電させて蛍光灯などを点灯させる技能を身に付けている。 電流と電子の流れの関係を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 静電気と力について問題を見だして課題を設定し、静電気がたまった物体間で働く力の性質を調べる実験を行い、その結果を分析して解釈し、電気の力の規則性を見だして表現している。 静電気で蛍光灯を点灯させる実験を見通しをもって行い、静電気と電流の関係を見だして表現している。 クルックス管を使った実験を観察した結果を分析して解釈し、電流と電子の流れの関係性を見だして表現している。 放射線について問題を見だして課題を設定し、放射線の種類や性質、放射線の利用例を見だして表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 静電気と力に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 静電気と放電に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 電流と電子の流れに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 放射線の性質と利用に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	3章 電流の正体	5	<ul style="list-style-type: none"> 放射線の性質や利用について理解している。 霧箱を用いて放射線の様子を観察する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 気象と私たちの生活の関連性について調べてまとめ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 私たちの生活と気象の関わりについて興味を持ち、それらを主体的に調べようとしている。
4	単元4 気象のしくみと	7	<ul style="list-style-type: none"> 気象と私たちの生活の関連性について調べて理解 		

5	天気の変化		し、知識を身に付けている。		
6	1章 気象観測		<ul style="list-style-type: none"> ・気象観測を通して正しい観測器具の使い方や観測記録の取り方を身に付け、観測データを表やグラフなどに表している。 ・天気の変化と気温、湿度、気圧、風向などの気象要素の変化と関係について理解し、知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観測結果から、天気、気温、湿度、気圧、風向などの気象要素の関連を考え表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな気象現象について興味をもち、気温、湿度、気圧、風向などの気象観測を行い、気象要素と天気の変化との関係を主体的に調べようとしている。
7					
9	2章 気圧と風	6	<ul style="list-style-type: none"> ・空気の質量、面積による圧力の違いなどを実験器具を使って測定し記録している。 ・圧力を計算で求め、大気圧は空気の重さによって生じることや空気中であらゆる方向に同じ大きさで働くことを理解し、大気圧による現象についての知識を身に付けている。 ・各地の気象観測のデータをもとに、天気図用紙に天気図記号や等圧線正しくを記入している。 ・等圧線の間隔と風力、高気圧や低気圧付近での風向・風力や気流の関係について理解し、知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験の結果から、力の加わる様子の違いは、単位面積に垂直に加わる力で表せることを見だし、大気圧の生じる理由について自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 ・等圧線の間隔と風力の関係、高気圧や低気圧付近の大気の流れと雲の発生・消滅とを関連付けて考えまとめたりして、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大気圧や圧力に興味をもち、身のまわりの現象と関連付けて、見通しをもって主体的に調べようとしている。 ・高気圧・低気圧・等圧線などに興味をもち、それらと天気の変化の関係を振り返りながら調べようとしている。
10					
11	3章 天気の変化	6	<ul style="list-style-type: none"> ・温度計や金属コップなどの器具を操作して露点を測定し、湿度を計算で求めている。 ・気温、露点、飽和水蒸気量と湿度の関係を理解し、霧や雲の発生について知識を身に付けている。 ・天気図記号や気象観測データを読み取ることができる。 ・低気圧の動きとそれに伴う前線変化について理解し、温暖前線と寒冷前線のつくりや前線通過前後の気温・湿度・気圧・風向・風力・天気の変化について理解し、知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雲や霧などの発生と気温、飽和水蒸気量、露点、湿度などの関係を考え、表現している。 ・各気象要素の観測データから、前線の種類や通過の時刻を考え表現している。 ・高気圧や低気圧の移動と気圧や前線について規則性や関係性をまとめ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雲や霧などの現象に興味をもち、空気中に含まれる水蒸気について調べようとしている。 ・前線と天気の変化について、観測結果や資料をもとに前線通過時の天気の変化を日常生活と関連付けて調べようとしている。
12					
1	4章 日本の気象	7	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の気象と日本の気象を比較し、日本の気象の特徴をまとめることができる。 ・日本の気象や日本付近の気団の性質と季節風の関係について理解し、知識を身に付けている。 ・四季の気団と天気図・気圧・前線・天気・温度の変化などの特徴を調べ、まとめることができる。 ・四季の気団と天気図・気圧・前線・天気・温度の変化などの特徴を理解し、知識を身に付けている。 ・自然がもたらす恵みや気象災害について理解している。 ・自然がもたらす恵みや気象災害について調べ、記録する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の気象と日本付近の気団の性質を関連付けて、季節風や天気の変化などの関係について考え表現することができる。 ・四季の天気の特徴を気団や天気図と関連付けてとらえ、考えをまとめ表現している。 ・自然がもたらす恵みや気象災害の特徴を調べてまとめ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の気象の特徴と日本付近の気団や海洋の影響の関係について興味をもち、それらと天気の変化の関係を探究しようとしている。 ・四季の天気の特徴に興味をもち、それらと気団との関係を天気図や気象衛星雲画像を活用して調べようとしている。 ・自然がもたらす恵みや気象災害に関する具体的な事例に進んで関わり、それらを科学的に探究しようとしている。
2					
3					
主たる評価材料			定期テスト、小テスト、観察・実験の操作、ロイロノート、パフォーマンステストなど	定期テスト、小テスト、ロイロノート、レポート、プリントなど	授業への取り組み、振り返り、ロイロノート、レポート、プリント・提出物の内容など

134 世田谷区立世田谷中学校

令和6年度 指導計画・評価計画

[2] 学年 教科 [音楽]

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	・曲想を生かして、表現を工夫しよう	3	・強い声から弱い声まで活用することができる。	・曲想を感じながら、曲にふさわしい表現を工夫することができる。	・50分間授業に取り組めるようにしている。
5					
6	・パートの役割を理解し、曲想を生かして、表現を工夫しよう	4	・発声を工夫し、曲にふさわしい声を出すことができる。	・日本語の抑揚・アクセント・リズム・発音をきちんと理解して表現することができる。	・楽譜等を忘れないようにしている。
7	・楽典の理解を深めよう。	3	・範唱や伴奏、他のパートなどを聞き取りながら、正しい音程で歌うことができる	・楽譜に記載された記号や歌詞についてよく理解している。	・授業内容をプリントに記録しようとしている。
9	・詩と音楽との関わりを理解して、表現を工夫しよう	4	・演奏時に、まわりを良く聴き、アンサンブルをすることができる。		・歌のテストに意欲的に取り組み、大きな口を開けて歌おうとしている。
10	・曲の構成を理解して、曲想を味わおう ・響きの美しさを味わおう ・合唱コンクールへの取り組み ・仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	4	・音楽を聴き、音の長さや高低を聴き分けることがよくできる。		・期末テストに向けて自ら進んで積極的に学習しようとしている。 ・リズムテストで積極的に難しい曲に取り組もうとしている。
11	・楽典の理解を深めよう。	4			・歌のテストと期末テストで満点を目指そうとしている。
12	・曲想や語感を生かして、表現を工夫しよう	3			
1	・楽典の理解を深めよう。	3			
2	・卒業式・入学式の歌	4			
3		3			
主たる評価材料			定期・実技テスト	定期・実技テスト	授業観察、学習プリント、定期・実技テスト

134 世田谷区立世田谷中学校

令和6年度 指導計画・評価計画 [2] 学年 教科 [美術]

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	造形表現のパワー ・鑑賞	1	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果をもとに古代の作品について量感や動勢など全体のイメージや作風でとらえることを理解している。	古代の作品がもつよさや美しさを感じ取り、作者の制作の意図や表現の工夫、関連する古代の文化について考えたり、美術文化の継承と創造について考えたりするなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい古代の美術作品や関連する古代の文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。
4 5	文様でつくるランチョンマット ・文様と紋 ・シルクスクリーン	8	版表現を通して形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や造形的な特徴などをもとに、全体のイメージでとらえることを理解している。版表現の材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し制作の順序を考えながら見通しをもって表している。	対象を深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどをもとに主題を生み出し、画面全体の調和や材料の特徴などを考え創造的な構成を工夫しながら心豊かに版表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、形や色彩の美しさや面白さをもとに構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする版表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。
7	焼き物をつくる ・陶芸	7	形や色彩、粘土の性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに作品全体のイメージで捉えることを理解している。粘土や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考え、見通しをもって表している。	使う目的や条件などをもとに、使用する者の気持ちや粘土から主題を生み出し、使いやすさや機能と美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、生活で使う目的や機能などを考えた表現の学習活動に楽しく取り組もうとしている。
9	文化の出会いがもたらしたもの ・鑑賞	1	構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象がどのように生かされているかを捉えることを理解している。	ジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的にジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞

					の学習活動に取り組もうとしている。
10 ～ 3	瞬間の美しさを形に ・人体のつくり ・塑像表現	14	形などが感情にもたらす効果や、関節や重心の位置など造形的な特徴を基に、動きの感じや躍動感などを全体のイメージで捉えることを理解している。材料の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	人の動きを深く見つめ感じ取ったことなどを基に主題を生み出し、形や重心の効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の動きの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に彫刻で表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
12	暮らしやすさのデザイン ・鑑賞	1	形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、人への優しさと形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	定期考査	3			
主たる評価材料		授業観察・作品・テスト・ワークシート	授業観察・作品・テスト・ワークシート	授業観察・作品・ワークシート	

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	A 5. 木材による製作	5	工具や機器の使い方を理解している。 作品を正確に制作できる	自分の製作活動を振り返り、次回の製作活動に活かそうとしている。	生物育成に関する技術が、生活に果たす役割について、関心を示そうとしている。 生物育成の技術と上手に付き合うために、自分なりに生物育成の技術を評価し積極的に活用して付き合おうとしている。
5	C 生物育成に関する技術 1. わたしたちの生活と生物育成 2. 作物の栽培 シシトウの栽培 3. 生物育成に関する技術とわたしたち	7	境要因が生物の成長に与える影響についての知識を身につけている。 生物育成に適する条件、環境を管理する方法について身につけている。 作物に適した方法で種まき、間引きなどを行い、日常の管理作業ができる。	成長の変化をとらえ、育成する生物に応じて、適切に対応を工夫している。	
6	B エネルギー変換に関する技術	2	エネルギー変換に関する技術が果たす役割と影響について理解している。	製作品の使用目的や使用条件を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面などから、製品に適したエネルギーの変換方法などを決定している。 持続可能な社会を達成するために、学習したことを活かし、エネルギー変換の技術をどのように利用していけばよいか、適切な活用方法を決定している。	世の中のエネルギーやエネルギー変換に関心を持とうとしている。
10	1. 私たちの生活とエネルギー変換	2	エネルギー変換に関する知識を身につけている。		
	2. エネルギー変換と利用	2	電気機器の構造や回路、機器の保守点検や安全等、適切な使用方法の知識を身につけている。		
	3. 動力伝達の機構とその利用	3	組立てや調整に必要な工具や機器の適切な使用方法についての知識を身につけている。		
	4. 機器の安全な利用と保守点検	3	組立てや調整に必要な工具や機器の適切な使用方法についての知識を身につけている。		
	5. 製作				
	6. エネルギー変換に関する技術とわたしたち	10	エネルギー変換に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。 漏電、感電、過熱及び短絡による事		省エネルギーや使用者の安全などに考慮して設計・製作使用とし

134 世田谷区立世田谷中学校
令和6年度 指導計画・評価計画

2	<p>D 情報に関する技術 1. コンピュータと情報処理 2. 情報通信ネットワークの利用</p>	4	<p>故防止ができる。 設計に基づき、安全をふまえた製作品の組立て・調整や、電気回路の配線及び回路計などを用いた点検ができる。</p> <p>情報処理のしくみやコンピュータで利用するために必要なデジタル化の方法についての知識を身につけている。 情報通信ネットワークの構成と安全に情報を利用するための基本的な仕組みについての知識を身につけている。</p> <p>機器の保守点検と事故防止ができる。</p>	<p>課題を解決するために、学習したことを生かし、条件をふまえて、よりよいプログラムを選択・作成できている。</p> <p>情報の技術と上手に付き合うために、学習したことを生かし、プラスとマイナスのおりあいをつけて、自分なりの技術の活用法を考えることができている。</p>	<p>ている。 エネルギー変換に関する技術を適切に活用しようとしている。</p>
主たる評価材料			観察 ノート記録 定期考査 作品	観察 ノート記録 定期考査 作品	観察 ノート記録 作品

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	集団行動 体づくり運動	3	<ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法を理解できる。 体ほぐし運動の目的と効果を理解し、心と体の関係や心身の状態に気付き、仲間と関わり合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を発見し、課題解決に向けて運動の取り組み方を工夫して行うことができる。 自分や仲間の考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 体づくり運動に積極的に取り組み体を動かす楽しさや心地よさを味わおうとしている。 マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
5	陸上競技 短距離走	14	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技の特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、効率のよいスタート方法や走り方、バトンパスを身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の動きの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する楽しみを味わおうとしている。 ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学習しようとしている。
6	長距離走 リレー				
	新体力テスト	3			
7	器械運動 マット運動	8	<ul style="list-style-type: none"> 器械運動の特性や成り立ちが理解できる。 技の名称や行い方を理解し、基本となる技を滑らかに行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の技について課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい技の習得に積極的に取り組み、技ができる楽しさを味わおうとしている。 マナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
9	水泳	8	<ul style="list-style-type: none"> 水泳の特性や成り立ちが理解できる。 クロールおよびそれに伴う技術の名称や行い方を理解し、基本的な泳ぎ方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の泳ぎの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 練習や記録会に積極的に取り組み、記録の向上や競争の楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、水泳における事故防止の意識をもって、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。

10	球技 ソフトボール	8	<ul style="list-style-type: none"> ソフトボールの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的な捕球の仕方と投げ方、打ち方、走塁の仕方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
	球技 バレーボール	8	<ul style="list-style-type: none"> バレーボールの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
11	陸上競技 ハードル走 走り高跳び	8	<ul style="list-style-type: none"> ハードル走や走り高跳びによって高まる体力が理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、効率のよい走り方、跳び方を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の走り方および跳ぶ際のフォームについての課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 練習に積極的に取り組み、記録や技術が向上する楽しみを味わおうとしている。 ルールやマナーを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
12	球技 バスケットボール	8	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 空いている空間の有効的な使い方を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
1	武道 柔道	8	<ul style="list-style-type: none"> 柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方が理解できる。 技の名称や行い方を理解し、相手の動きに応じた基本動作や 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の技の掛け方についての課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本動作や技の練習に積極的に取り組み、技ができる楽しさを味わおうとしている。 ルールや伝統的な作法をきち

2	球技 サッカー	8	<p>基本となる技を用いて、簡単な抑え技の攻防をすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> サッカーの特性や成り立ちが理解できる。 技術の名称や行い方を理解し、基本的なボール操作を身につけることができる。 空いている空間の有効的な使い方を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 自分のチームの課題を発見し、課題解決に向けて練習を工夫して行うことができる。 自分やチームで考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<p>んと守り、相手を尊重しながら、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲームや練習に積極的に取り組み、勝敗を競う楽しさを味わおうとしている。 ルールやマナー、フェアプレイを守り、健康・安全に注意して学習に取り組もうとしている。
3	ダンス	6	<ul style="list-style-type: none"> ダンスの特性や由来が理解できる。 表現の仕方を理解し、基本的な動きやステップが滑らかにできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や仲間の表現や踊りについて課題を発見し、課題解決に向けて取り組み方を工夫して行うことができる。 自分が考えたことを、他の人に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ダンスに積極的に取り組み、みんなで踊る楽しさを味わおうとしている。 健康・安全に注意して学習しようとしている。
	保健分野（通年） ＜第3章＞ 「生活習慣の健康への影響」	15	<ul style="list-style-type: none"> 「生活習慣の健康への影響」の学習内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「生活習慣の健康への影響」について、学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。 話しあいなどによって、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「けがの防止と応急手当」の学習に興味・関心をもって意欲的に取り組もうとしている。
	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病 生活習慣病の予防 がんとその予防 生活習慣病 がんの早期発見とその回復 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 飲酒・喫煙・薬物乱用のきっかけと対処 				

	<p><第4章> 「けがの防止と応急手当」</p> <ul style="list-style-type: none"> • けがの原因と防止 • 交通事故の実態と原因 • 交通事故の防止 • 自然災害によるけがの防止 • 応急手当の意義と基本 • 心肺蘇生法の流れ 		<p>・「けがの防止と応急手当」の学習内容を理解することができる。</p>	<p>・「けがの防止と応急手当」について、学んだことをもとにして、考えたり判断したり、発表したりすることができる。</p> <p>・話しあいなどによって、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。</p>	
主たる評価材料		技能テスト 行動観察 定期考査 学習カード	行動観察 学習カード 定期考査	行動観察 学習カード 出席状況	